

公募型プロポーザル結果一覧

業務名	人的資本経営研究会の管理・運営業務		
業務場所	広島県商工労働局雇用労働政策課		
履行期間	契約締結日から令和7年3月31日まで		
公募型 プロポーザル 結果	商号又は名称	総合値	選定結果
	01 アデコ株式会社	461	
	02 EY ストラテジー・アンド・コンサルティング株式会社	587	◎
	03 PwCJapan 有限責任監査法人	510	
	04 株式会社三菱総合研究所	527	

評価基準に基づく評価項目別の総合値

評価の項目			配点	参加者別評価値			
				01	02	03	04
これまでの 業務実績	類似業務に関する実績等	・同種又は類似業務に関する実績やノウハウが豊富であるか。	48	36	46	44	48
業務の実施 体制	業務の実施体制 スケジュール	・業務内容に応じた適正な実施体制（責任者、人員配置、役割分担等）となっており、業務を確実に実施することができるか。 ・個人情報や企業情報の管理についての体制、取組が具体的に記載されており、適切な管理が実施できる内容となっているか。 ・本業務に関する実施スケジュールは、適切かつ現実的なものであるか。	48	40	46	40	46
具体的な実 施内容	業務の趣旨理解 (全般)	・提案内容が、業務目的、業務内容を的確に理解し、仕様書に沿った内容となっているか	48	38	50	42	42
	人的資本経営の 導入支援事業 (企業向けのワ ークショップ等 の開催)	・企業向けワークショップ等の内容が、業務の目的に即した企画案となっているか。開催頻度、テーマ設定等は適切か	48	40	50	44	42
		・年度後半の開示ツールの活用促進に向けては、説明会等の開催により、開示ノウハウに乏しい中小企業でもスムーズに活用できるよう、効果的なフォローの仕組みが構築されているか	24	20	22	21	20
	開示指標の標準 化支援	・開示ツールの中身について、金融市場や労働市場など外部のステークホルダーに対して有効となる標準的な開示ツールとなるよう、創意工夫された提案であるか	120	90	120	105	110
・開示ツールの利便性について、実際に利用する企業目線に立った設計となっているか		48	40	46	42	46	

		・普及促進施策について、実現可能性があり、効果的な提案となっているか	120	80	120	95	95
		・本業務を推進する際に参加するステークホルダーについて、具体的な団体名が記載されており、かつ候補団体は妥当か また、各ステークホルダーの意見を集約し、整理を行っていくための具体的な工夫やノウハウが示されているか	48	36	48	40	42
	標準化プロジェクトの推進体制	・本業務を推進する際に参加するステークホルダーについて、具体的な団体名が記載されており、かつ候補団体は妥当か また、各ステークホルダーの意見を集約し、整理を行っていくための具体的な工夫やノウハウが示されているか	24	19	23	20	19
所要経費	予算及び費内訳	・予算額及び経費の内訳に妥当性があるか。	24	22	16	17	17
総合値（委員全員の評価値の合計）			600	461	587	510	527